

「彩の国 Komvux プラットフォーム」始動 —リカレント教育がもたらす地域発展の未来—

「彩の国Komvux（コンヴックス）プラットフォーム」は、人材育成を通じた地域企業等の競争力強化に貢献することを目的として、埼玉大学、埼玉県立大学、ものづくり大学の県内3大学が中心となり、埼玉県、さいたま市、埼玉県内の産学官金の各組織が連携して立ち上げたりカレント教育のためのプラットフォームだ。大学発のリカレント教育を進める埼玉大学 ALL SAITAMA ミライ機構の江口氏に話を伺った。



国立大学法人埼玉大学 ALL SAITAMA ミライ機構
オープンイノベーションセンター
リカレント教育部門長 教授 江口 幸治氏

——「彩の国Komvux（コンヴックス）プラットフォーム」とはどんな取り組みですか？

江口氏：「彩の国Komvuxプラットフォーム」は、人材育成を通じて地域企業等の競争力強化に貢献することを目的に、埼玉大学、埼玉県立大学、ものづくり大学を中心として、埼玉県、さいたま市、産業支援機関、金融機関、企業等が連携して2025年6月に立ち上げたりカレント教育のための基盤です。今年度から埼玉医科大学および日本工業大学専門職大学院に参画いただいています。埼玉県商工会議所連合会、埼玉県経営者協会、埼玉経済同友会、埼玉県情報サービス産業協会など多数の産業支援機関も参画し、県内の産学連携の輪となっています。単に講座を並べるのではなく、地域ニーズの把握、教育プログラムの企画・実施、評価、改善までを一体で進める点に特徴があります。

——このプラットフォームが構想されたきっかけは何だったのでしょうか？

江口氏：埼玉県では中小企業の集積が厚い一方で、人材不足や人材育成の遅れが大きな課題となっています。特に建設業、製造業、医療・福祉分野では、現場を支え

る人材だけでなく、経営者や管理職が体系的に学ぶ機会も十分ではありませんでした。そこで、大学の知と地域の実践知を結びつけ、県内企業が必要とする学びを継続的に支える仕組みをつくろうと考えたことが出発点です。

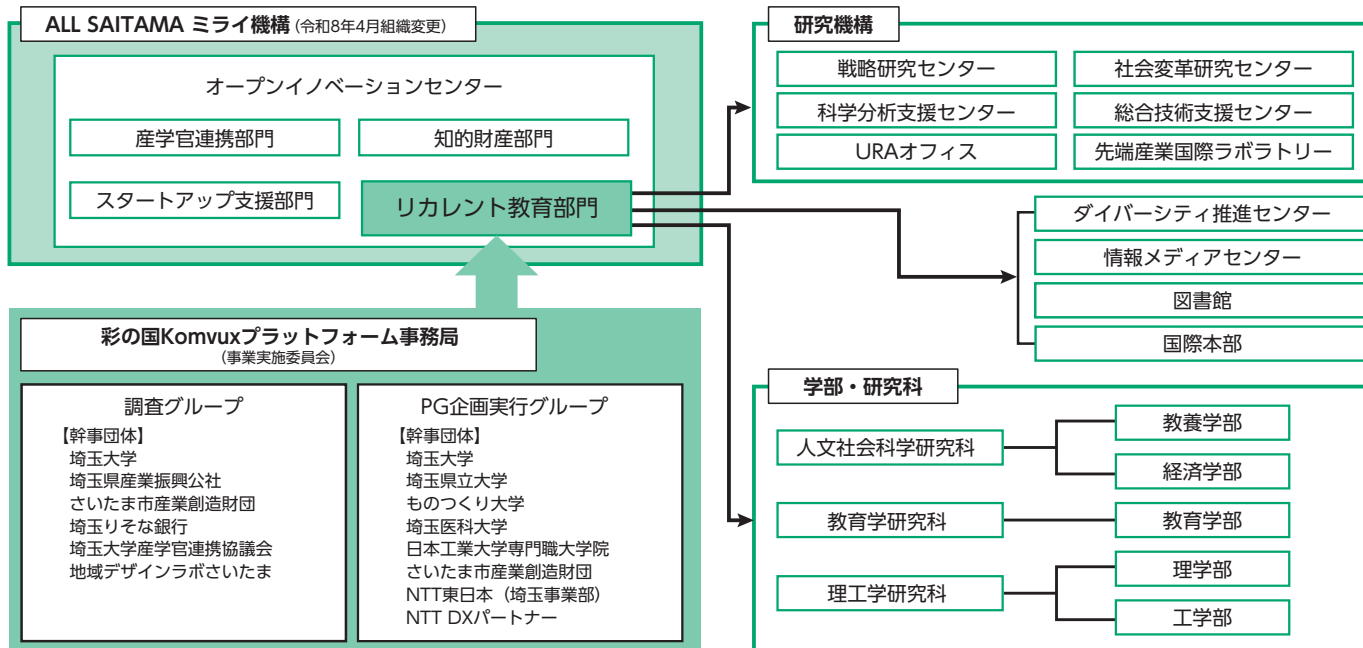
——今、県内企業において、改めてリカレント教育が注目されていることについてどのようにお考えですか？

江口氏：背景には、単なる人手不足だけでなく、事業環境の変化が速くなっていることがあります。DX対応、新規事業、管理職育成、技能伝承、医療・福祉現場の効率化など、従来の延長では対応しにくい課題が増えています。また、企業内だけでは育成が難しい領域も多く、外部の学びを活用したいというニーズが高まっています。リカレント教育は、目の前の課題解決のためだけでなく、企業の将来を支える投資として捉えられるようになってきたと感じています。

——具体的にどのような講座が開始されていますか？

江口氏：現在は5つの教育プログラムを柱に展開してい

彩の国Komvuxプラットフォームの活動範囲と体制構築



ます。経営者・役員向けの「企業変革をなし得る経営者層育成PG(プログラム)」、若手・中堅社員向けの「新ビジネス、新たな価値創造をなし得る人材育成PG」、管理職・中堅社員向けの「DXによる競争力強化を推進できるマネージャー育成PG」、職人・エンジニア向けの「DXものづくりを支える現場変革人材育成PG」、そして医療・福祉従事者向けの「医療・福祉現場の変革を促す人材育成PG」です。受講者の学びを見える形にするため、デジタルバッジの発行も行っています。

——今後の展望を教えてください

江口氏: 今後は、短期のリ・スキリング教育にとどまらず、継続的なリカレント教育へ発展させていきたいと考えています。そのために、受講者同士が学び合える「彩

の国リカレントコミュニティ」や「アルムナイコミュニティ」を活用し、受講後の交流や継続学習を促していきます。また、企業ヒアリングや受講者アンケートを通じて改善を重ね、将来的にはノンディグリー(学位を取得せずに学習やスキル習得を行う教育プログラム)や大学院接続も含めた“学びの回路”を整えていきたいと考えています。

——ありがとうございました。最後にこの制度に関心を寄せる企業に向けてメッセージをお願いします。

江口氏: 自社の課題に合う入口講座から関わっていただければと思います。「彩の国Komvuxプラットフォーム」は、地域企業の実情に即した学びを、大学や自治体、金融機関等と連携して提供する仕組みです。社員の学び直しは、個人の成長だけでなく、組織の活性化や競争力強化にもつながります。ぜひ、地域に根ざした学びの場として活用していただきたいと思います。

開催講座・問い合わせ窓口

国立大学法人埼玉大学
研究・連携推進部 産学官連携・ダイバーシティ推進課
〒338-8570
埼玉県さいたま市桜区下大久保255
TEL:048-858-9137
Mail:recurrent@gr.saitama-u.ac.jp
URL:https://www.saitama-komvux.jp



(聞き手:埼玉りそな産業経済振興財団 齋藤)



企業変革実践会